

山行報告書

報告書作成

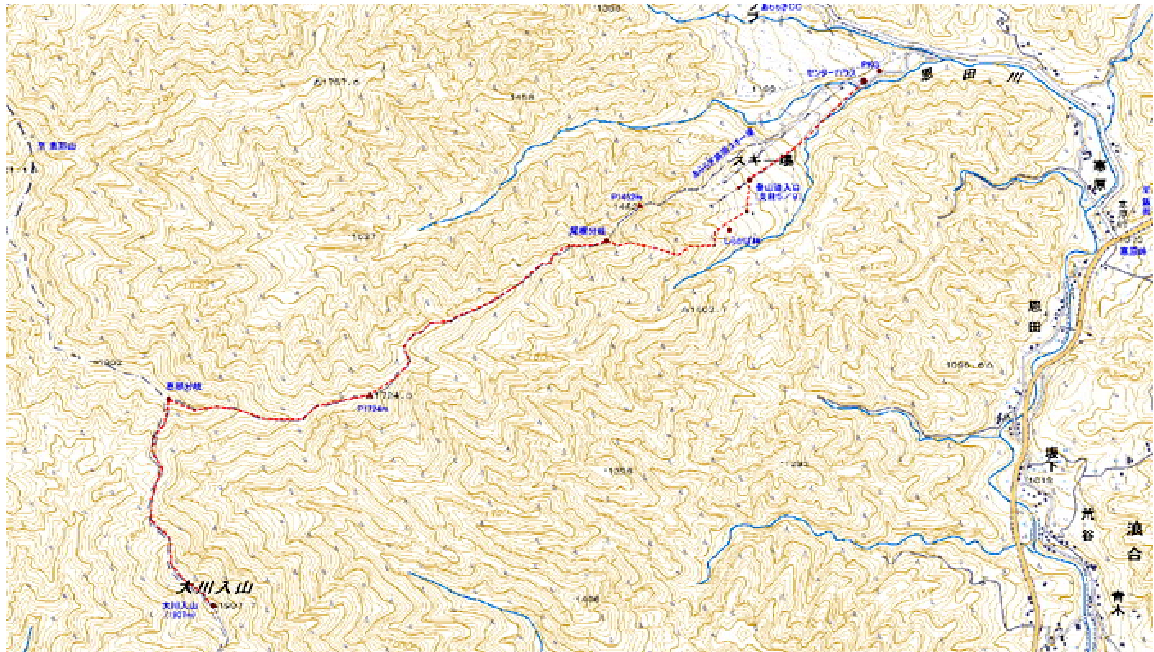
2008年12月30日

山名 [山域]	大川入山(1908m)[南信]	目的と方法	雪訓前足慣らし
登山期間	2008年12月7日(日)	山行形態	日帰りハイキング
参加人数	8人		

行動記録

河合池運動公園(5:00) = あららぎスキー場駐車場(7:15, 7:40) = 登山口(8:10) = 分岐(9:00) = 1800m
(11:30) = 大川入山(12:40, 14:00) = 分岐(15:30) = 登山口(15:50) = あららぎスキー場駐車場(16:30)
= 宿り木の湯(17:10) = 河合池運動公園(19:30)

概念図



日誌

この日も晴天に恵まれ、途中の道の駅「平谷」あたりからは白い雪を被った山々が見える始める。しかし降雪が少ないため、目的地のあららぎスキー場はまだOPENしておらず駐車場はからっぽの状態。お客のいない静かなゲレンデを2班に分かれて登り出す。登山道には適度な雪が積もっており、雪訓前の足慣らしという目的にはぴったりだった。標高が上がるにつれて、御岳、乗鞍、中央、南、北アルプス果ては白山までが顔を出す。ありがたい光景にはいつも感激するが他に登山者がいないのはなんとも勿体無い、日曜日なのに。山頂でもぜんざいを頂きながらしばしこの絶景を堪能する。景色に見とれて少々時間をオーバーしながら下山を開始。下りは速いが、この時期の日没も速い。人工降雪機がうなりをあげるゲレンデに着いた頃には既に薄暗くなっていた。

感想

翌週に控えた雪上訓練を前に、新しい靴など装備の点検を兼ねた山行としてとても有意義なものでした。下山時には軽アイゼンの裏に着く雪ダンゴに悩まされる傾向があり、それぞれがアイゼンを外すタイミングなど試行錯誤しているのも興味深いものでした。